

令和元年度 学校評価アンケートの集計結果と改善案

日頃から本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。

本年度の学校評価アンケートの集計結果をご報告いたします。お忙しい中、ご協力いただきまして誠に有難うございました。

皆様から頂いた貴重なご意見は、次年度の学校運営の中でしっかりといかしてまいります。

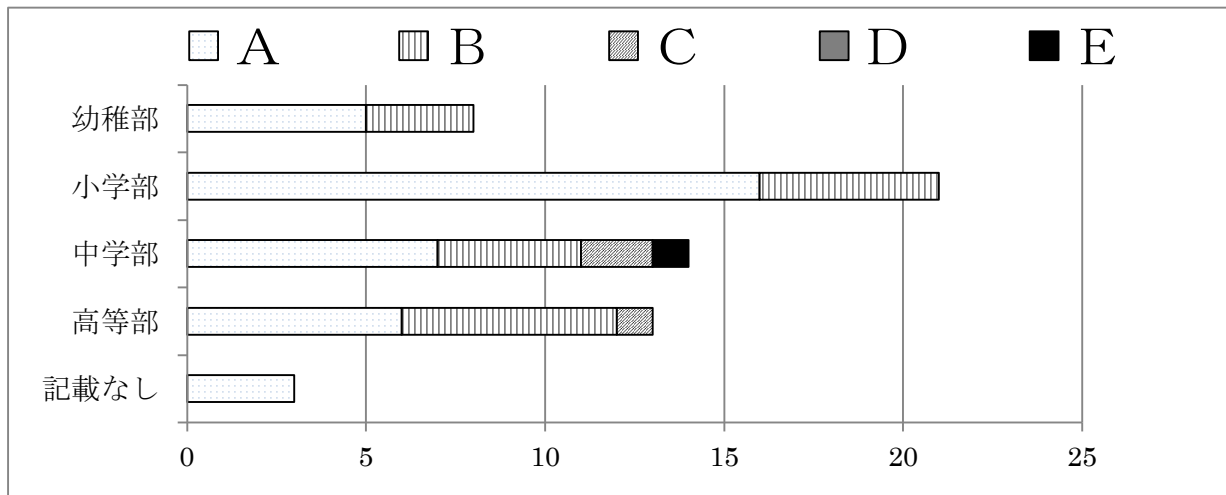
筑波大学附属大塚特別支援学校長 柘植雅義

回収率（本年度）：79.7% （※昨年度：76.7%，一昨年度：77.3%）

内訳（所属の記入なし：3、幼稚部：8/10、小学部：21/24、中学部：14/18、高等部：13/23、計通 59/74 人）
参考（Web 回答：35 人 アンケート用紙回答：24 人）

1. 【日々の教育実践】授業が魅力的で、お子さんは学校に行くことを楽しみにしていますか？

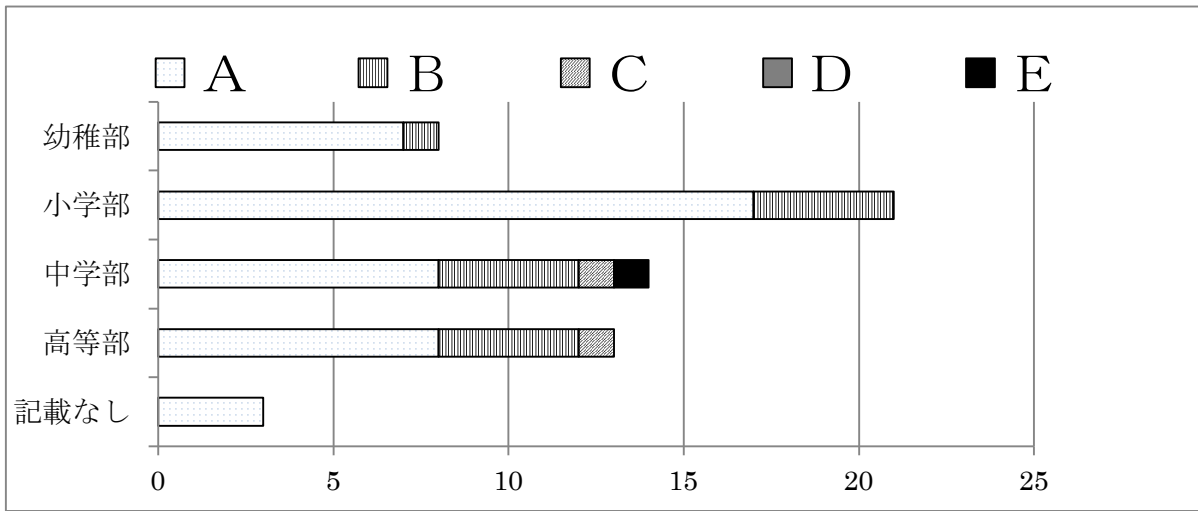
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見（40：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人が毎回ハリキッテ登校しています。 ・学校で学んだことや楽しかったことを、家庭に帰ってから話したり再現したりしている。 ・日々の学校での活動を楽しそうに報告してくれるから。 ・子供の思いを大切に授業が工夫されている。 ・自ら、通学の準備をしており、色々な話の中から、学校が楽しみだと感じた為。など <p>【要改善の意見（1：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供が困っている時にフォローしてほしいと感じたから。など 	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に教材研究を行い、子供がワクワクするような見通しのもてる授業を計画的に展開します。 ・子どもの学習の様子を本人と一緒に振り返って、授業を改善するように努めます。 ・子どもの行動を肯定的に受け止め、失敗しても前向きに取り組める授業づくりを行います。

2. 【教師の指導】 教職員は明るく丁寧な対応を心がけ、熱心に指導にあたっていると思いますか？

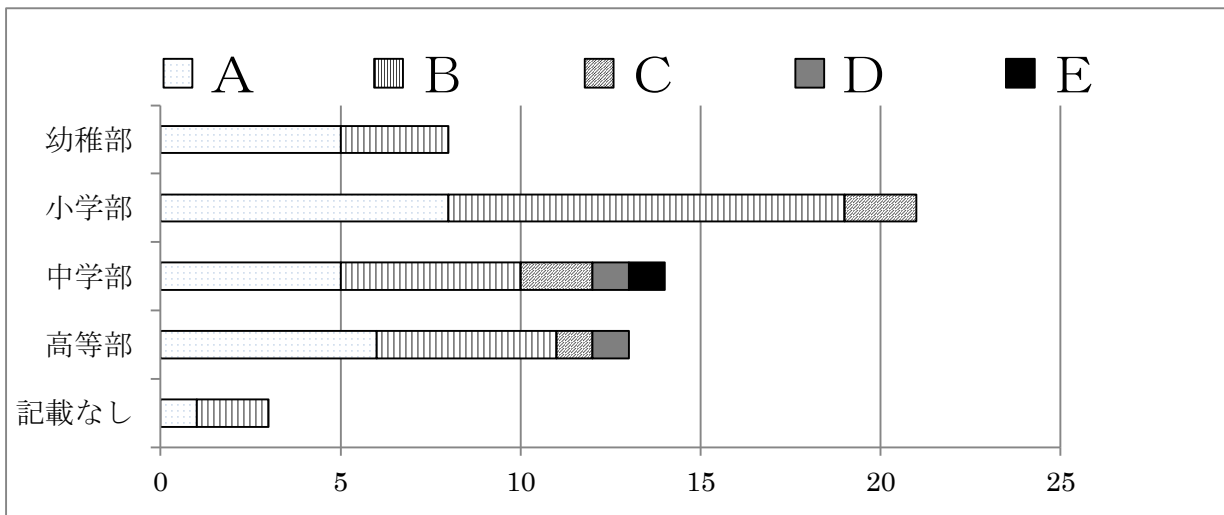
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (37：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々な問題が起こっても的確に判断してくださり、親としても安心している。 ・子供にあったやり方を考え、丁寧に教えてもらっている。沢山褒めて認めていただきやる気が出ている。 ・きめ細やかな指導をしていただいていると感じる。 <p>【要改善の意見 (2：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの障害特性を理解して指導してほしい。 ・先生によってバラ付きがある。など 	<p>学校としての改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学部、学級に限らず、全校で子供の情報共有を行い、連携した指導を行います。 ・会議の持ち方を見直すなど、教員間で子どもの様子や指導について話し合う機会を増やしていきます。 ・子ども一人一人の障害特性や実態把握に努め、適切かつ丁寧な関わりや指導が行えるよう、教員間で確認し合います。 ・保護者と連携を深めながら、学習や指導の意図について共通理解を図っていきます。

3. 【情報発信】 学校におけるお子さんの様子が、十分に家庭に伝わっていると思いますか？

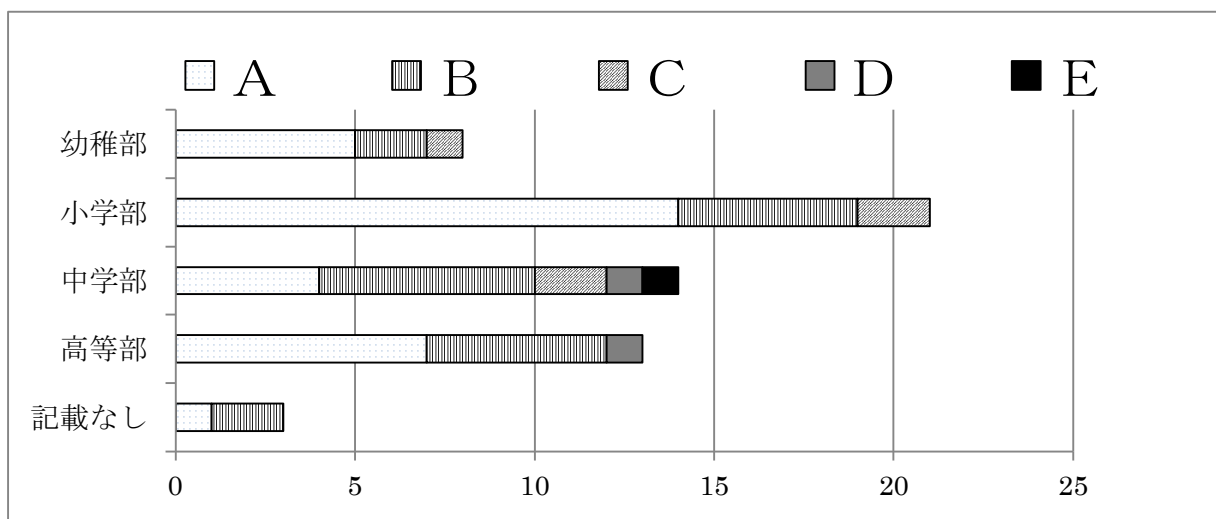
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (34：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その日にあった楽しいエピソードを伝えてくださるのでいつも連絡帳を見るのが楽しみです。 ・子どもの様子を丁寧に伝えてくださっている。 ・連絡帳などで日々の出来事や成長したことなど丁寧に描いていただいています。 ・連絡帳、学級、学校だよりやHP等で発信して下さっているため。など <p>【要改善の意見 (8：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新がされていないから。 ・十分とは言えません。 ・手書きでなく、チャットワークやラインなどの低コストで使える IT ツールを活用できないか。など 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学部・学年一斉メール」等を活用し、必要な情報については、迅速にお伝えできるように努めます。 ・ホームページは、写真や短いコメントで効率よく更新していけるようにいたします。 ・子ども本人からもご家庭等で伝えられるような指導を目指します。

4. 【安全】 お子さんの安全が、十分に守られていると思いますか？

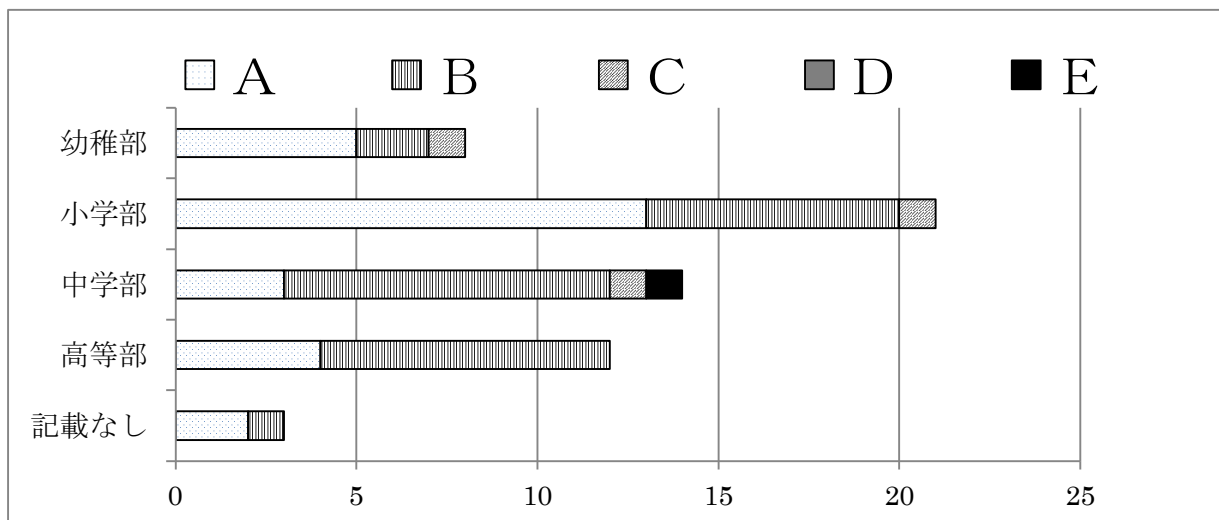
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (22：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警備員さんがいて安心できます。 ・怪我なく過ごしている。少しの不調や怪我も見過ごさず報告してくれるから。 ・校外活動でも社会のルールを教えながら安全に配慮されていると思います。など <p>【要改善の意見 (9：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万が一の時や不審者の対応等に不安を感じる。 ・大塚フェスタは誰もが入れる状態で少し不安だった。 ・子供がフラフラ玄関を出て門の方に行ってしまうと気づかないことがあった。など 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全を守る緊急時の対応マニュアルについて確認し、教員一人一人が安全面についての意識を高めていきます。 ・子どもの危険の回避や安全確保の観点から、指導体制や教室環境の改善により一層努めていきます。 ・警察署などの関係機関との連携を密にし、情報共有を図りながら、子どもの安全を守る対応を行います。

5. 【環境整備】教職員は、校舎内外の環境の整備と美化に努めていると思いますか？

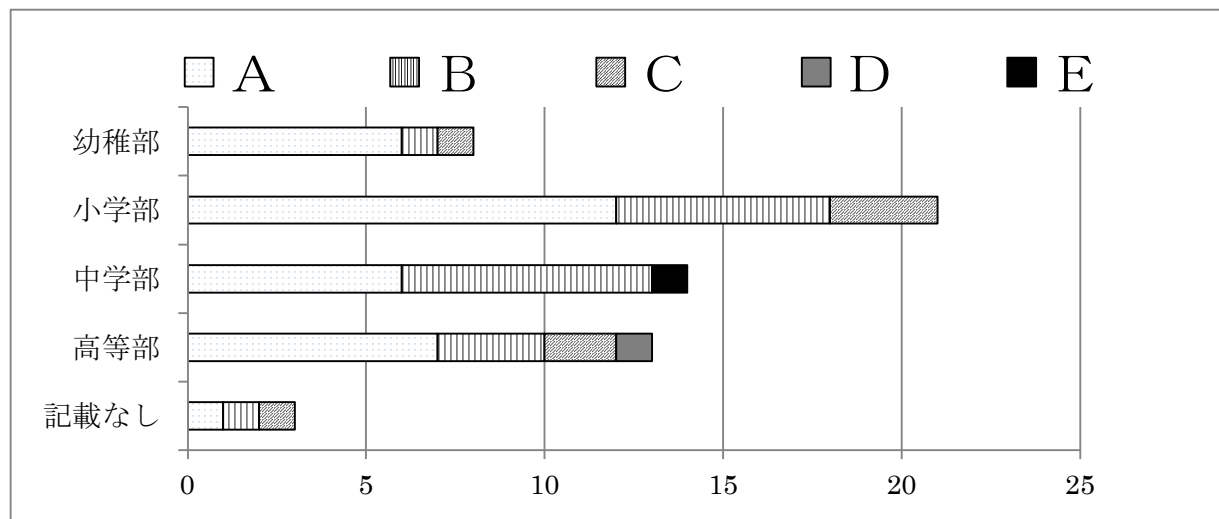
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (23：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古い校舎ですが整理整頓できていて清潔感がある。 きれいに清掃されていると思います。 掲示板や飾りつけに工夫を凝らしていると思います。 <p>など</p> <p>【要改善の意見 (5：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 美化に努めているかよくわかりません。 整備されていると感じますが、よりよくなるための部分もまだ残っていると感じます。 埃があるところがある。など 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が安全で快適に生活できるように、整理整頓を行い、引き続き校舎内外の環境整備や美化に、努めます。 教育活動として、全校的な環境美化の取り組みを検討します。

6. 【学校行事】学校行事は、お子さんにとって意味あるものになっていると思いますか？

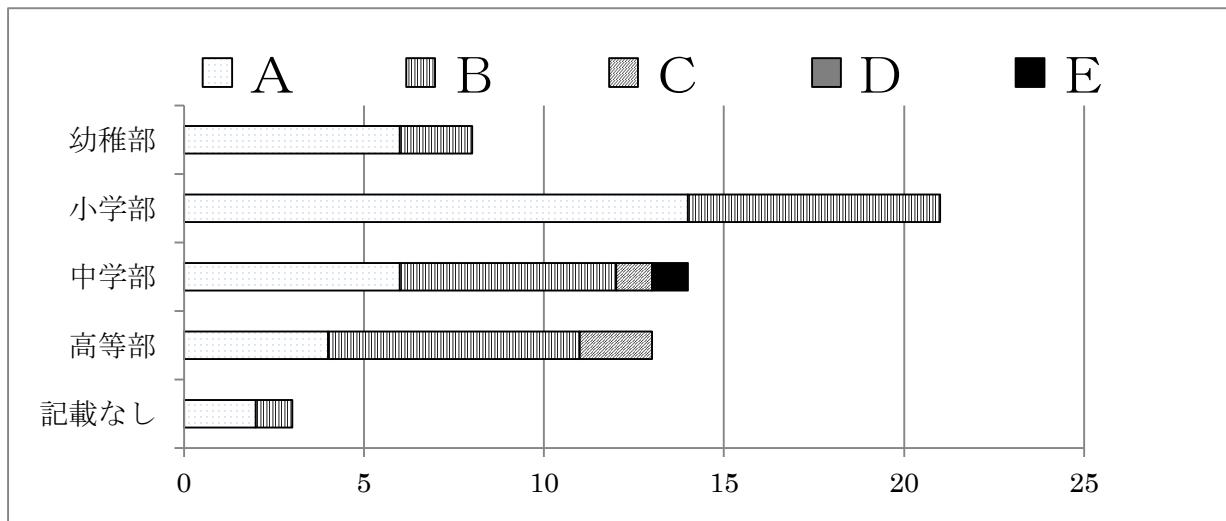
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (32：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供たちにとって行事は全て大きな成長につながる貴重な経験だと思っている。 ・事前に練習や学習を通して楽しむ気持ちや緊張感を与え、成功体験や充実感をもたらしてくれるから。など <p>【要改善の意見 (9：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事を安易に削減しないでほしい。 ・大塚フェスタは桐親会主催で学校行事ではないが、保護者の負担が大きい。 ・内容設定によっては、消化しきれずやらされ感もある。など 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の精選については、保護者への丁寧な説明と理解を深めながら進めていきます。 ・一つ一つの行事の目的、時期等を再確認し、教育活動における学校行事・学部行事等のあり方を見直していきます。 ・子どもの学習の成果が発揮できるような魅力的な行事について引き続き考えていきます。

7. 【連携】 お子さんの教育方針について、学校と十分に連携できていると思いますか？

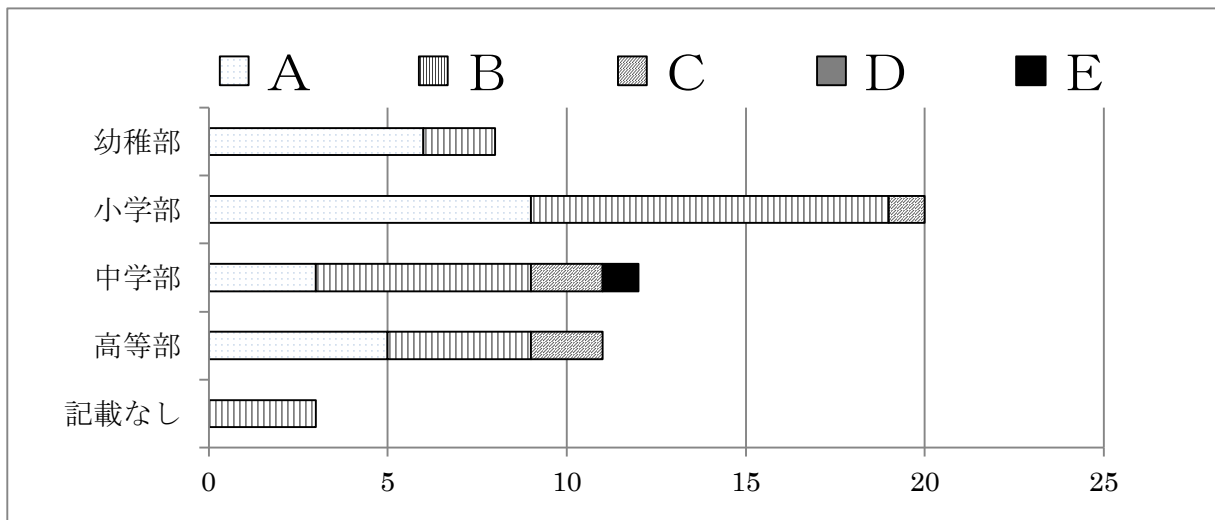
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (29：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漠然と抱えている思いを、具体的な取り組みとして提案していただきます。 ・個人面談等で先生方とお話する機会を十分にいただけていると思います。 ・子供を理解してくださっている。相談するとアドバイスをもうことができる。など <p>【要改善の意見 (4：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携が取れていないと感じる。 ・子供に対する親の見立てと、先生の評価に、差異が大きい事も多々ある。 ・学校側が思う理想の将来の姿が伝わりません。など 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、子どもや保護者の「願い」や「思い」を聞きながら学校・担任の考えをお伝えしていきな中で、丁寧に話し合い、合意形成を積み重ねていきます。 ・個別の教育計画を共有することで目標の設定や具体的な取り組みを通して、ご家庭と学校の連携が深まっていることがうかがえます。一方で十分な説明には至らずご理解いただけなかったことを真摯に受け止め、努力してまいります。

8. 【個別教育計画①】 個別教育計画が授業内容に十分に反映されていると思いますか？

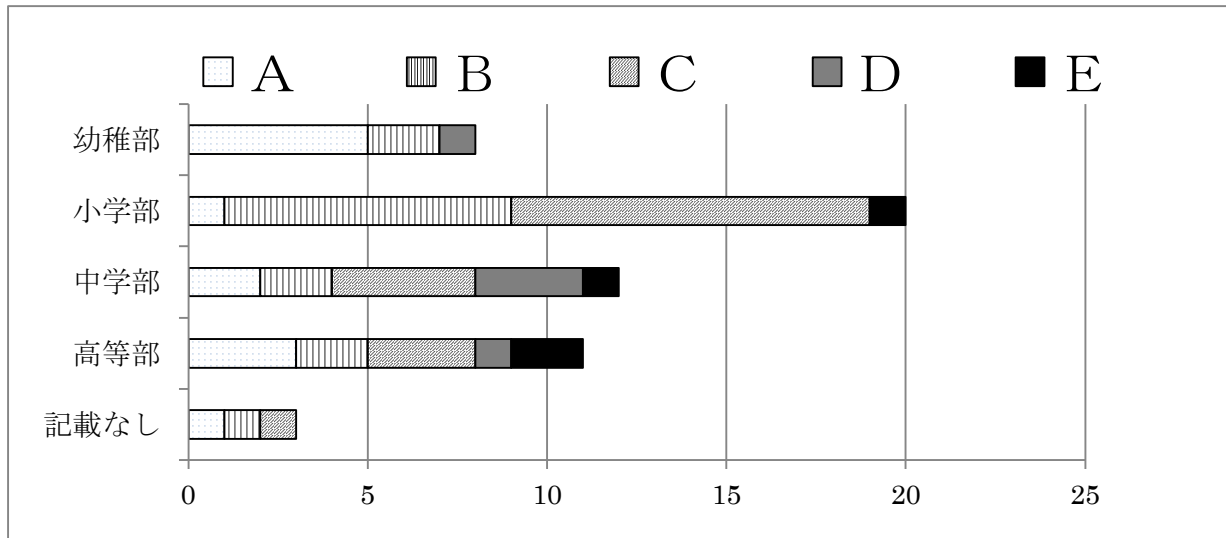
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見（18：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要な手立てを積極的に反映させてくれている。 生徒それぞれ個性や目標が違う中、授業内容は上手く工夫されていると思う。 子どもが目標を達成するために取り組みやすい手だてを普段から模索していただいていると思います。など <p>【要改善の意見（4：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業内容の詳細が分からないのでその手立てがとられているかどうか不明です。 授業を見る機会がなくどんなことを行っているのか分からない。 もう少しICTを多く活用してほしい。など 	<ul style="list-style-type: none"> 個別教育計画の目標と手立てがどのように日々の学習に生かされているか、その内容と学びの経過を面談や通信などで丁寧に伝える努力をしていきます。 本校では、保護者会の日や参観日に限らず日々の授業を見学することができます。土曜日の参観日への積極的なお誘いをしていきます。 子どもにとってわかりやすい学習や目標を明確にして、授業改善を積み重ねていくことで実践の質を高めていきます。

9. 【個別教育計画②】個別教育計画は、学校以外の機関（通園先、放課後デイ、療育等）との連携に十分に活用されていると思いますか？

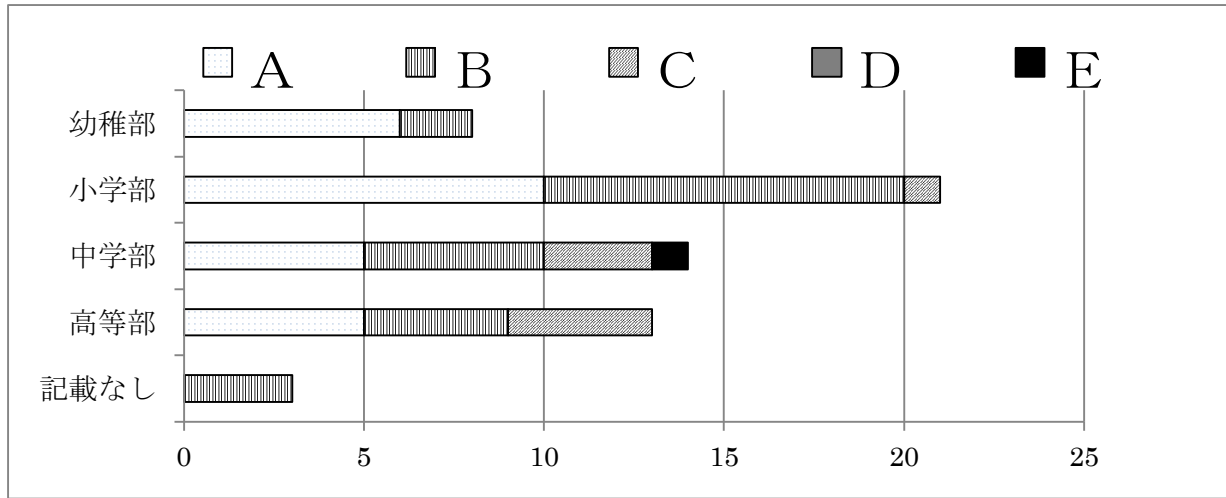
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見（7：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校での課題もお伝えして、できる部分は一緒に取り組んでいただいているため。 ・学童の先生も、個別支援計画を通して学校での取り組みや様子を知り、参考にしてくださっていると思います。など <p>【要改善の意見（4：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校以外の機関での考え方方針がそれぞれ違っており難しい状況を見ると十分とは言えない。 ・連携方法やしくみをしっかり考えないと学校の個別教育計画を外部支援機関で活用するのは難しいように感じます。など <p>【その他の意見（9：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別教育計画を学校以外の機関に提供していない。 ・療育機関や放課後デイに期待していることが学校とは異なるので活用する発想がなかった。など 	<p>学校としての改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月の保護者会で配布する「個別教育計画リーフレット2020年度版」の中で、今後は特に関係機関との連携についても説明していきます。 ・個別教育計画は、子どもの学習を支える大切なツールです。活用の仕方を子どもや保護者と一緒に考えながら、家庭や他機関と目標を共有していく努力をいたします。 <p>※次年度、本校の「個別教育計画」は、関係機関との連携に活用する「個別の教育支援計画」と、本人の学習指導・支援に活用する「個別の指導計画」を作成することになりました。目的と活用の機能はこれまで通りですが名称が変わります。</p>

10. 【教育憲章①】 本校（クラスや学部）は、子どもの主体性を大切にしていますか？

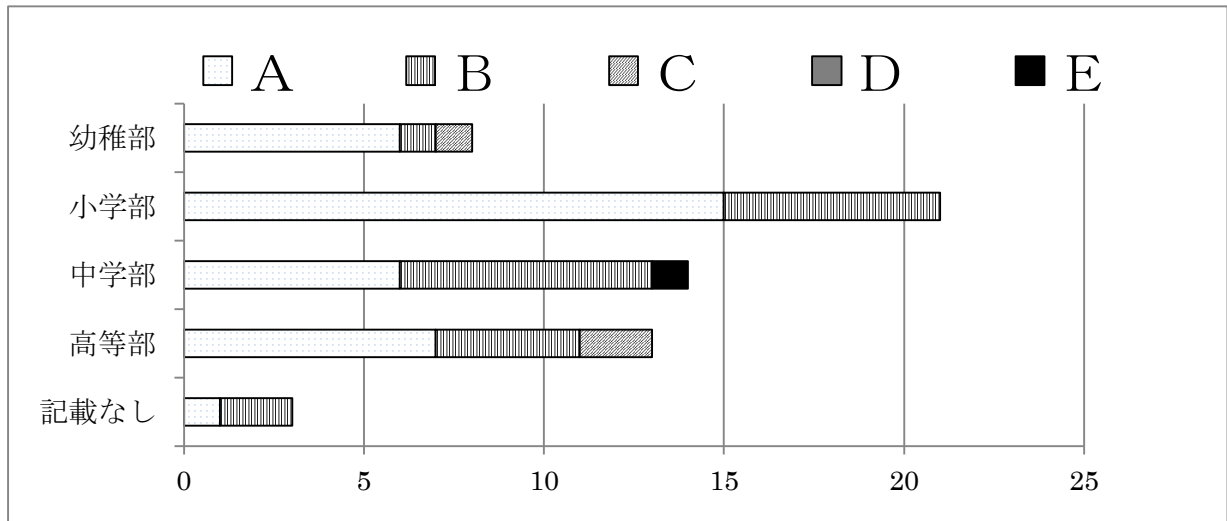
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (24：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供自身には主体性は乏しいのですが、一生懸命引き出そうと頑張ってくださいっています。 ・子供の気持ちを大切に見守ってくださっている。 ・選択学習などで親の希望よりも本人の希望、意見を取り入れていただいている。 ・個人面談も三者で行い、子どもの主体で将来について語り合う機会があるため。など <p>【要改善の意見 (5：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援を必要とする子どもの主体性を、学校側がどのように捉えているのかわからない。 ・子供がやりたい事ではなく、できることを大事にしているように感じます。やりたい事に挑戦させてほしいです。など 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校では、全校で子どもの「願い」や「思い」を尊重した教育に努めてきました。引き続き「自分で考えること」「自分で選ぶこと」「自分で決めること」を大切にしていくなかで、より一層本人の意思や主体性を尊重し、子どもに寄り添った指導に努めていきます。 ・子どもの主体性を育てるために、一人一人が、何が好きか、何をしたいかを大切にしながら指導していきます。 ・子どもが主体性を発揮している姿や場面についてどう捉えているかを具体的に説明していきます。

11. 【教育憲章②】 本校（クラスや学部）は、子どもの人権を大切にしていると思いますか？

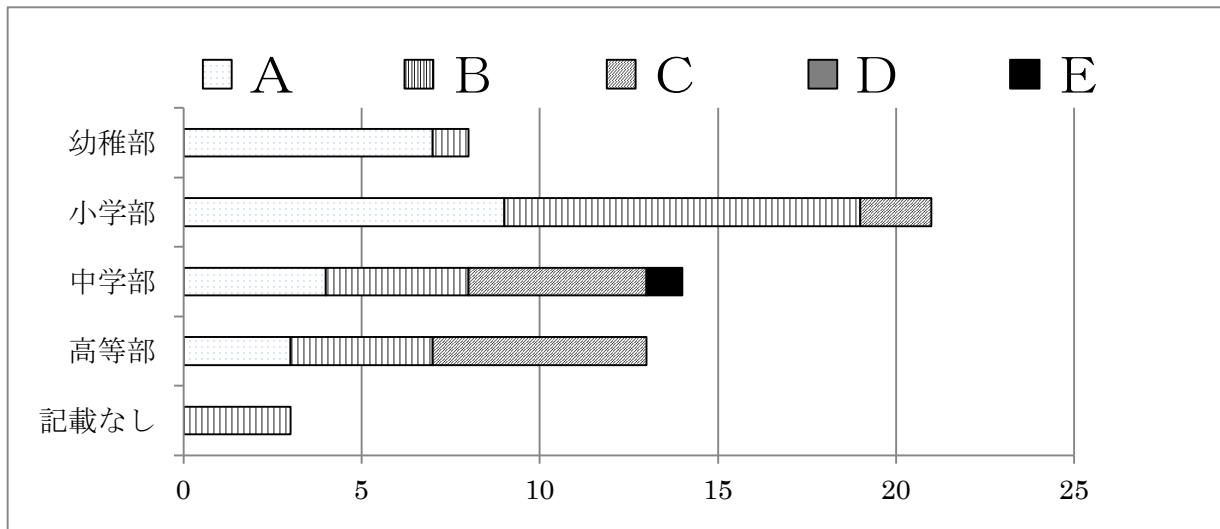
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (24：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりを大切にしてくださっていることを日々の先生方の関わりや言葉かけから感じることができる。 ・子どもの気持ちに寄り添い指導してくれている。 ・一人ひとりを尊重してくださっていると思います。など <p>【要改善の意見 (3：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下級生に呼び捨てにされても、その下級生に一切指導している様子が見られません。 ・子供に説明をせず行事を変更するのは、そうしていると思いません。 ・子供が困っていてもフォローしていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月学部単位で取り組んでいる「人権感覚を磨くためのチェック項目」の確認を今後も継続し、教員の人権感覚を磨いていく努力をいたします。今後も子どもや保護者の声を真摯に受け止め、子どもの人権を大切にしていきます。 ・人権についての学習機会を今後も設定します。個別や学部単位での良い取り組みを全校で共有し、子どもと一緒に一人一人を大切にする教育を継続していきます。

12. 【教育憲章③】本校（あなた）は、学術研究などから得られた知見に基づく確かな指導や支援を行っていると思いますか？

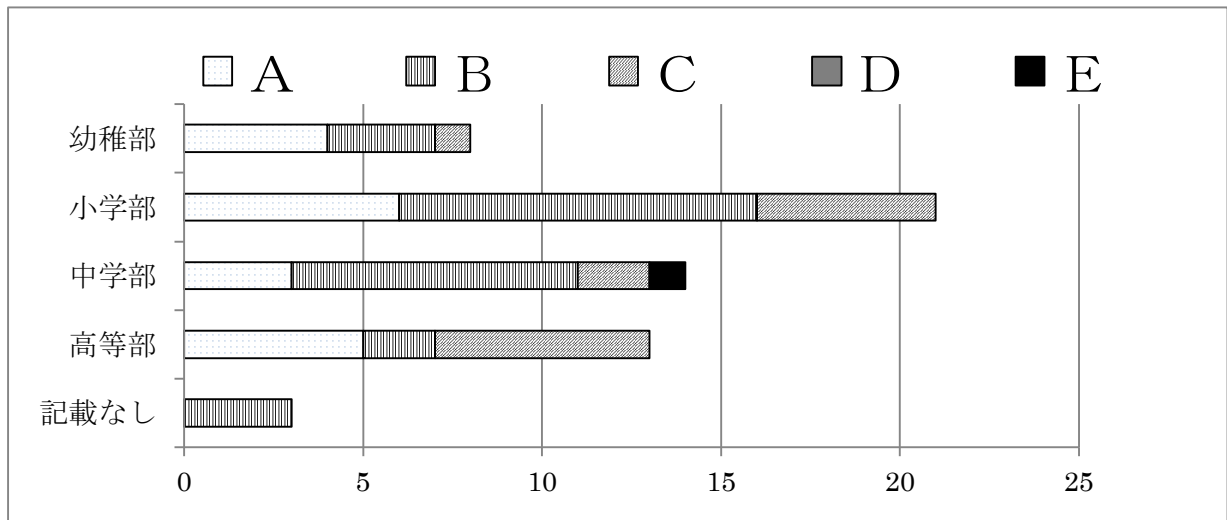
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見（16：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根拠や裏付けを元に、子どもの適性等考慮した指導・支援をしてくださっていると思います。 ・学術研究の内容の全てを把握しているわけではないので、十分にとはい言いきれませんが、やはり子ども先生を頼れる存在であることは確かな指導や支援を行なっているのではないかと思います。など <p>【要改善の意見（9：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援や指導について不満はありませんが、先生方がどのような学術研究をしたりどんな知見を用いたりしてカリキュラムを作成しているのかわからない。 ・掲示物や資料がある様ですがあまり伝わっていない様に感じます。など 	<p>学校としての改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「個別の指導計画」の策定において、指導の根拠を明確に説明し、共通理解を図れるようにいたします。 ・教育活動の目的と意義について、学部や学年の保護者会を通じて、学部の運営計画等を用いながら、より一層丁寧に説明していきます。 ・日々の実践を振り返り、確かな成果が得られるよう子どもの変容を丁寧に見ていくと同時に、手立てを見直ししながら目標達成に向けた授業づくりを行います。

13. 【教育憲章④】本校（クラスや学部）は、教育実践から得られた知見や研究成果を、広く国内外に発信していると思いますか？

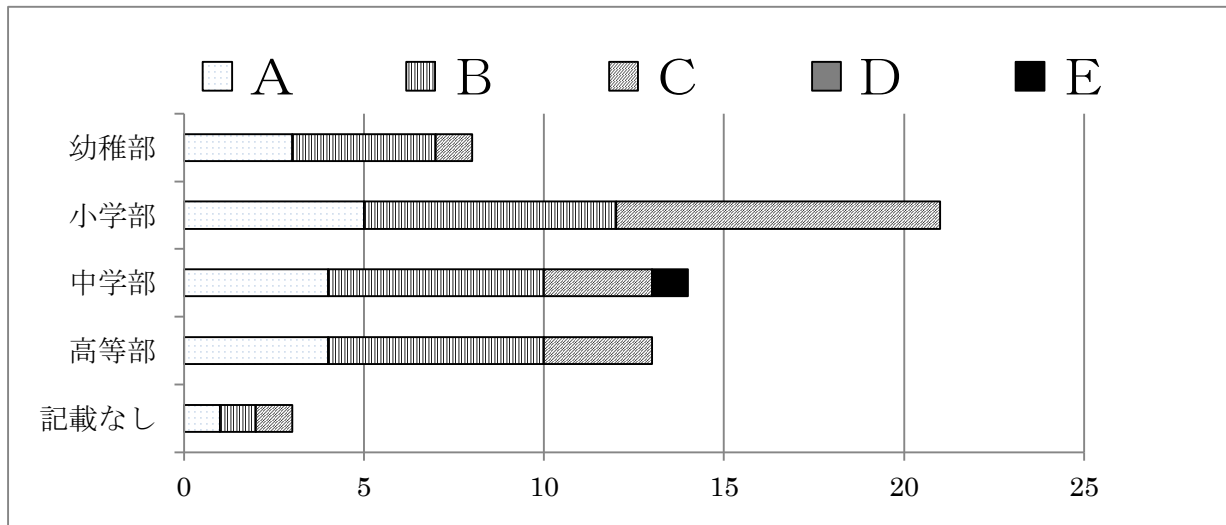
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見（14：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりや掲示物から知ることができました。 ・研修等が頻繁にあつて、保護者の方や外部者にも発信していることはよく見えています。 ・色々な方が学校に見学に来ていたり、研究発表があると聞いたりするため。など <p>【要改善の意見（13：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつどの様に発信しているかわからない。 ・HP等でもっと発信してほしいです。 ・専門機関への発信は十分にいただいていると思いますが、一般社会に向けて発信もしていただきたいです。 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校が取り組んでいる様々な研究について、ホームページ、通信、ポスターや掲示等を通して本年度は取り組んできましたが、今後も様々な方法で伝える工夫をしていきます。 ・今後も積極的に本校の実践を発信し、新聞や情報誌に掲載された場合は、保護者の皆さんにご紹介していきます。

14. 【教育憲章⑤】本校（クラスや学部）は、共生社会の実現に向けて貢献していると思いますか？

A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見（15：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・附属校との交流を持てることは大変うれしくありがたい時間と感じております。共生社会への第一歩となっている様に思います。 ・発信力は高く、学校を超えたつながりを築いていると感じるため。など <p>【要改善の意見（7：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・附属との交流など特定の交流はあるがその他の活動はわからないため。 ・どのような貢献をしているかは、あまり伝わっていないので。 ・共生社会に向けて、卒業子供達が活躍できる場を増やす取り組みをしてほしいです。など 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園部から高等部までの段階に必要な「交流及び共同学習」を今後も継続し、より多様性を尊重できる心を育てていきます。 ・交流の様子や相手校の幼児児童生徒の感想や、互いの育ちについて伝えていきます。 ・地域の社会資源を活用した学習機会を積極的に展開し、社会に開かれた学校を目指します。 ・本校で学んだ子ども達が将来、政治に参加し、代表を選んだり、意見を表明したりできるような主権者教育の取り組みを今後も積極的に取り組んでいきます。

その他

ご意見の内容（要改善の内容のみ掲載）	
<p>【学校・学部運営に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務作業の効率化、応援体制の調整などで適宜有休を取るなどし、心身共に健全な状態で子供の前に立っていただければと思います ・先生方の心や身体の健康が守られるような対策はどのようにされているのでしょうか。労働時間の長短だけではなく、原因の究明や対策策をしていただきたいです。先生方の心や身体の余裕は豊かな指導や子供達の安定にもつながると思います。 <p>（他1）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段の学校生活を参観できる機会をもっと増やして欲しいです。 ・情報共有の仕方を「紙」ではなく、IT ツールを活用して欲しい。意味のわからないことをわからないと共有し、相互間でコミュニケーションできるようにするべき。 <p>【教育内容や指導方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特性をしっかりと理解してほしい。そのうえで、家庭と話し合いを重ね、個に適した教育を行ってほしい。 ・学期ごとの通知表は、本当に必要なのでしょうか。年2回で十分だと感じている。書類より日々の子どもの関わりの時間やクラス便り等を大事にして頂きたいと思う。 ・図書室を作って欲しいです。学校なのに図書室が無いのはおかしいと思います。 ・給食の日が少ないのに給食費が近隣公立校以上です。午前授業の日は近隣公立校同様に給食後の下校になるとありがたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校は、産業医と連携し、研修会や個別の相談を実施しています。働き方改革と併せて今後も引き続き職場環境の改善を行い、職員の健康維持に努めていきます。 ・施設設備の改善については、今後も本学に概算要求していきます。 ・本校は、民間委託による自校調理方式の給食を提供しています。安全・安心な食材を仕入れていること、提供数が（公立学校よりも）少ないことから現在の給食費となっております。次年度は、給食提供を3日増やした契約を行いました。それに伴い3食分の値上げをしております。どうぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。 ・サロン・ド大塚や、「みなさんの声」、年度末アンケートの他に、子どもや保護者の悩みや意見を聞き、学校・学部運営にいかすための工夫について考え、よりよい学校を目指していきます。 ・頂いたご意見については、これからの新年度計画の中で具体的に検討させていただきます。

教職員一丸となって、教育憲章に則り、より良い学校をめざします。
引き続き、ご協力をお願いします。